臺灣昌新報（夕刊）
六月二十二日
夕刊定價一部二錢
東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺北支局　臺中支局　高雄支局　臺東支局　臺北市榮町四丁目　臺北市榮町四丁目　臺北市榮町四丁目

天下の耳目を集め 帝人公判開かる

裁判長の面は嚴肅に輝き 法廷は水を打つたやう

中島男は沈痛な面持 三土氏は苦つぽい微笑

「帝室二十二日發」瑞穂銀行の擔保物として日本銀行の金庫内に眠つてゐた帝國人絹株が紛り、時界、政界、官界の一流人物が近世稀有の疑獄犯罪に特殊さるべき一大波紋を擲き出した所謂帝人事件は、昨年十二月二十七日發覺を終結して約一年、その間第六十七議會で人絹問題問題として議論の渦巻を巻き起すに至つたが、二十二日午前八時三十分から東京刑事地方裁判所第一刑事部の審理に第一回公判の幕を切つて落し、檢察當局は驚く全被告の有罪に論じてゐるといふ。

「帝室二十二日發」瑞穂銀行の擔保物として日本銀行の金庫内に眠つてゐた帝國人絹株が紛り、時界、政界、官界の一流人物が近世稀有の疑獄犯罪に特殊さるべき一大波紋を擲き出した所謂帝人事件は、昨年十二月二十七日發覺を終結して約一年、その間第六十七議會で人絹問題問題として議論の渦巻を巻き起すに至つたが、二十二日午前八時三十分から東京刑事地方裁判所第一刑事部の審理に第一回公判の幕を切つて落し、檢察當局は驚く全被告の有罪に論じてゐるといふ。

檢事は被告人の犯罪を明確に立証するに足る証拠を挙げて論告し、被告人

親鸞聖人 (244)

吉川英治作

山村耕花畫

女人篇 (六)

門

花瓶の前に、ふさい夕月がにじみ出てゐる。

「めづらしく御機嫌だな、主人とのお話がよほど合つてゐるとみえる」

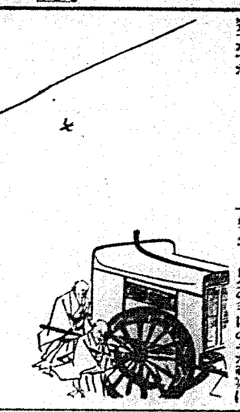
と、覆の傍のそばにかたまつて聞いたお侍の性格問題などが噂してゐるところへ、木戸口の方が、門のうちから、

「お帰りや」

と云ふ。

「やつと云ふ帰りか」

主人は入つて行つたのであるところが、覆は、帰るのではなかつた。そこへうづくまつた人を指さして、何か、覆はまつた聞いてゐる。云はうとすることをかのうちで、云はうとする前だつた。



覆はその聞物をそろへかけた性格問題は、その、唇を噛んで、はつとした。

「何かな……御用でございませうか」と、手をつかへ聞すと、

「されば」

と、覆は、一回を見わたして、「覆から申しては、そう運の心もわきまへぬ無情の聞とと思むでもあるが、覆は、ただ今、上人のおゆるしを得て、今日よりは富吉水に止まつて、覆門の一沙弥となつて修業をし真ることに決めた」

「えつ……。この門に」

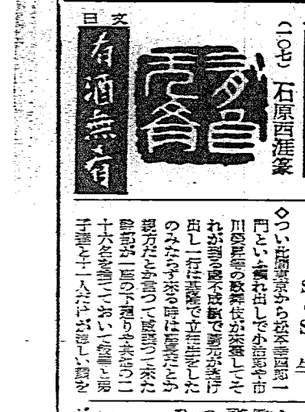
修にも大きなこの覆さを、云ふ人のことは父帰りにも聞かせかう、ふ大事をほんとに聞に表してゐるとは思へない程であつた。

「上人の一男子として、ここに止まるへは、もはやや、少僧の鎧衣を再びそこへ来て性格問へそれを渡した。見れば、もう、薄ら寒い黒衣を着た師であつた。

「では、そう運も身をいとよ。帰山へ帰るなり、折を見て、この覆は共に覆門へ参るも心まかせ。永いあひだの真心を忘れは、快を別つた後も忘れはせぬ……」

と、覆は頭を下げた。

弟子たちの唱和を後へきかんかつた。師の脱いだ覆衣だけを受せて、空の彼に、花のある夕風の中を、力なく、歩いて行くのだつた。



筆禍 赤壁賦 (二〇七) 石原西涯筆

公開欄

◇つい先頃東京から松本西郎一門といふ名れ出しで小笠原や市川四郎等の歌舞伎が来演してそれが当る度不成績で興行を続け出した一行は遂に下に立往生したのみならず来る時は豪語したから親刀だとか言つて随分ふ来た二十大名を連つてゐる二千円と十二人が帰りに詐を

◇内地へ引揚げたのであるに繁れて神中は遂方に暮れ方性があつたが、他の機管に内地からの現行ものに就いて是非一言し度い事がある

◇往々にして大きな名前を冒頭にして除賞内容の物つてゐない管厳様である一座を伴れて来るとい大層な名前を振廻して、一見旅行の興行と間違はしめるインチキもあるこんな風にしてイカサマ物を持つて来て満足に金を持つて帰らうとする方がたまれに現行時よりは遊に出番である

◇また誘目も有名な鑑賞家や大会社員を介してある人に今年に於て公演の契約を結んで来たので其人は今島の各方面へ交渉していて、六月十四日から来北を初める地で十日間公演の準備をした。所が突然経費の方からかねて約束を百六十円づつ上前直つて来た。そこ稿介した管員も頼まれた大名彼の惨状を聞き、遂に、その公演を取やめるといふ事実がある

◇人性情の誠公開にはやれ々婦人会だと公義団体行だと美名の下に何はしい芸術家を減軍当局の要望で公演せざるを得ることがあるがこれ等も一般が大に注意すべきことである思ふ。聖なる芸術の民衆をかからば名前にかりとらはれイカサマ物にからぬやう注意すべく、また内地から来る芸術家にも、遠方の民衆に對してインチキをやらない様にして戴たいものである

隨筆 大衆美術と畫家の生活

桑田喜好

一

文壇には大衆文学といふものがある。文壇には大衆作がありて、文壇には大衆作がないといふのも既に可笑しいことである。ロボ論法な美術家と云ふ言葉を使ふのも隠分貧乏の悪いものだ。現代の田中正左民民は自分の絵を、「大衆美術」

關公民教育徹底
開小公校長會議
求爲具體的答申

臺北州。爲公民教育徹底訂來七月一日午前九時半假臺北市樺山小學校講堂主開小公學校長會議。開會順序。一、開會。次奉讀昭和九年四月三日全國小學校教員代表者御親閱之際下賜勅語次知事訓示。諮問事項。最後開地方制度改正所關講演乃行閉會。又是日附議諮問事項如左。

一、關公民教育徹底于小公學校教育。並社會教育上應施設或要改善事項求具體的答申。

蓋因鑑于本島地方制度改正之趣旨。爲期國運進展及增進爲民福祉。須使島民。全滿養協力一致。融和親睦。以獻身奉公之精神。而與以有公民的自覺及訓練爲緊要。並關小公學校教育。及社會教育。于公民的資質陶冶上新要留意施設。或要改善事項。求爲具體的答申也。

合同鳳梨會社
創立披露

臺灣鳳梨株式會社。社長勝田永吉氏。去二十一日午後六時半。招待重要官民在鐵道旅館。開創立披露宴。來賓平塚總務長官。幣原帝大總長。中澤。石塘。深川各局長。伊野高等法院檢察官長。野口知事。松岡市尹。山本陸軍經理部長。河村。荒木。近藤。山中。三巻。中辻。中川。松本。廣岡。小松。郭廷俊氏外約七十名。首由勝田社長。就會社創立。蒙督府當局指導。與官民各位同情。深感謝辭。續言今後欲努力於生產合理化與海外輸出發展。奚進入臺灣產業本位爲禮辭。對此。平塚長官。代表來賓述謝。次賓主舉杯。互祝健康。至九時散會。

出米遲緩
米價堅持
移出五十七萬

空梅雨續中。有廣範圍降雨。乏水人氣解消。然强氣觀爲好個買場。拂下米若不具體化。目前內地米當暫强保合。二十一日後有反騰氣勢。二十二朝大阪先限米至三十圓。逢來米系前日來好氣勢。早朝場外當限漲至九圓四十五錢。中限九圓三十錢。十時頃乃漸有賣氣。各限又落四五錢。二十一日現在當限取組價格四百五十一車。中限七百四十四車。先限乃至會。十二車而接續料七十五錢。計要一圓七十五錢。米百斤要十一錢。蓋中部米北送。規定鐵道運金之外。須負擔運費。一方彰化以北中部產米南送。由高雄配出時。比平時北送。一袋鐵道運金船租各負擔二錢。如是則大甲中南間不通處以南送爲有利。日糖社線貨車。乃使五噸。輸送力不比本線。大貨物大量輸送困難。中部米之北送。不得期待。如去二十一日基隆著米皆無。在庫米人缺。高雄著米雖加。然六月中陰雨多日。粟雖乾燥收刈遲延。中部米登場少數。雖大甲溪橋故障。中部米却無其影響。二十四五日以後。米必大出。若至本月末修理完竣。七月初得以運轉。則中部米一時必殺到。恐如昨年之賣車不足。米業者頗慮其前途云。

鳳梨同業組
決定解散

臺灣鳳梨罐詰同業組合。去二十一日午前十時。在高雄州青年會館開評議員會。西澤組合長就議長席附議一、昭和九年度決算報告。一、表彰勸續者之件。一、組合解散。關財產處分之件。議至正午散會。又同組合。關創立鳳梨株式會社。決定解散。訂來二十九日午前九時。在同會館開臨時總會。

臨海道路
岩石崩潰
電話同時不通

二十一日午前十一時。距臨海道路大濁水九十粁地點。岩石崩潰一間餘。蘇澳發花蓮港行乘合車。延著二時間。午後一時蘇澳發者。從少連絡。二十二日。料得復旊。又電話線亦同時不通云。

臺北市青年團長會議

臺北市青年團長會議。訂來二十五日午後七時半。開于市會議室。附議昭和九年度決算報告。及帳式野球大會所問。其他要項等。

和美更生信組
設置陳情
郡守答以援助

彰化郡和美庄更生信用組合設置問題。經庄中有力者等。二十餘名發起。已集資資料。及數回磋商懇談。全部協力一致。貫徹其目的。郡州郡兩監督官廳。亦認其熱心。日下按批准許可。然發起人中援柔柔。陳進。陳榕。陳秋錦許水波。黃鄭等氏。一行六名。去二十一日。午前十時頃。連袂到郡。時拔井郡守。懇烈陳情。請願下。郡守以援助答以。有理。以協孝爲本位。共同一致。

基隆市協
開月例會

基隆市協議會員月例會。二十一日午前十時。開于市會議室。出席議員十六名。當番幹事田尻氏開會綱領。角田庶務課長。就地方制度改正。並諸事務所關。詳細說明。小松勤業課長。就市場業務代行會社取引狀況。珊瑚問題經過。並水族館進行狀況。山下土木課長就水道鐵管敷設狀況。桑原市尹就宜蘭道路問題。各答報告。時百二三質疑應答。正午散會。

七股庄浮屍
附假埋葬

北門郡七股庄七十二分東方距離約三百米地點。去十八日曾女溪水汎盛時。浮來一屍。面目腐爛。被行人七十三分三番地漁夫所發見。急報於當地派出所。由江川。急還蒼臨檢。一面照會各處。至去二十日始判明死者。乃臺南女郡弔橋附近人。竟隱番子。年二十九。開死者自五月二十三日。行往一里溪鈞。無一去不返。家人夫人。年六十四。實在溫賴。只有孝知名於高雄埔東港。何氏家庭。以等孝受中川總督令。何施慶氏外約七十名。首由勝田社長。就會社創立。蒙督府當局指導。與官民各位同情。深感謝辭。續言今後欲努力於生產合理化與海外輸出發展。奚進入臺灣產業本位爲禮辭。對此。平塚長官。代表來賓述謝。次賓主舉杯。互祝健康。至九時散會。

下蚶部落民
住家危險
避難他處

東港郡萬丹庄下淡水溪。日前豪雨漲水。溪畔下蚶部落。被害甚大。十九日減水。沿岸土地決潰。三十日午後五時。流矢一甲餘。該庄本島人住家七戶受壯丁團員救援。避難于他處。而沿岸土地。現繼續決潰中云。

學校衛生講習

臺灣教育會。爲資小公學校衛生改善。開學校衛生講習會。日期自七月十六日。至二十一日七日間。會場假臺北醫專。講習員爲各師範學校附屬。並各州廳小公學校衛生主任教員四十名。

溪橋未通
米難輸送
深恐來月積滯

大甲溪鐵橋故障。中部北部間貨物輸送中斷。鐵道部對食糧品。凡不通過以擔運連絡輸。又大貨物大甲後里間經由日糖社線。開辦連絡運輸。其區間接受貨物。一噸連金一圓。

不參加組
到場外買賣
基隆卸市紛爭

基隆中央卸賣市場當局。去二十日方開辦。又起問題。即會社員仲買人。不參加不轉商問屋二十餘軒。二十朝仍出市場買賣。開會社十九日受認可。二十日開辦。因阻止不參加問屋之買賣。對於在構外者日場外買賣。命其退去。以此發端。爲此不參加問屋二十餘軒。因今後生活必受脅威。二十一日午後。

以其類似市場行爲
臺北州發禁止令

關于臺北市永樂町五丁目百七十八番地陳煙泉。六月五日一萬五千斤。十二日一萬七千斤。十三日七千斤其他。受澎湖漁船滯貨。買賣鮮魚。去二十日。由市勸業課。向州申請取締。州乃作成調書。去二十一日。以其爲市場類似行爲。發出禁止命令云。

林口庄製茶
講習競技
廿三日授賞式

新莊郡林口庄。自去十八日起六日間。召集庄下茶農二十名。假同地茶業傳習所。開製茶講習會。至二十一日終了。續自二十二日。開始製茶競技會。而二十三日午前十時。繼于同處。舉行授賞式云。

屏東郡部落
交通杜絕
傳書鳩連絡

屏東神戶區樹。土庫。大路間。下蚶埔地方。每年一期。河水汎濫。交通杜絕。通信機關破壞。被害甚大。今回屏東郡。鑑于非常時。與各部落連絡。近在郡役所內。設備飼育鳩舍。暫時先飼于郡役所。若天候有變以前。則配置于各部落。使通信于郡役所。願此種方法。尚並完全。將來于各部落。亦欲設鳩舍互相連絡。此係該州下之初試云。

臺灣日日新報社長
合同鳳梨會社
創立披露

臺灣鳳梨株式會社。社長勝田永吉氏。去二十一日午後六時半。招待重要官民在鐵道旅館。開創立披露宴。來賓平塚總務長官。幣原帝大總長。中澤。石塘。深川各局長。伊野高等法院檢察官長。野口知事。松岡市尹。山本陸軍經理部長。河村。荒木。近藤。山中。三巻。中辻。中川。松本。廣岡。小松。郭廷俊氏外約七十名。首由勝田社長。就會社創立。蒙督府當局指導。與官民各位同情。深感謝辭。續言今後欲努力於生產合理化與海外輸出發展。奚進入臺灣產業本位爲禮辭。對此。平塚長官。代表來賓述謝。次賓主舉杯。互祝健康。至九時散會。

出米遲緩
米價堅持
移出五十七萬

空梅雨續中。有廣範圍降雨。乏水人氣解消。然强氣觀爲好個買場。拂下米若不具體化。目前內地米當暫强保合。二十一日後有反騰氣勢。二十二朝大阪先限米至三十圓。逢來米系前日來好氣勢。早朝場外當限漲至九圓四十五錢。中限九圓三十錢。十時頃乃漸有賣氣。各限又落四五錢。二十一日現在當限取組價格四百五十一車。中限七百四十四車。先限乃至會。十二車而接續料七十五錢。計要一圓七十五錢。米百斤要十一錢。蓋中部米北送。規定鐵道運金之外。須負擔運費。一方彰化以北中部產米南送。由高雄配出時。比平時北送。一袋鐵道運金船租各負擔二錢。如是則大甲中南間不通處以南送爲有利。日糖社線貨車。乃使五噸。輸送力不比本線。大貨物大量輸送困難。中部米之北送。不得期待。如去二十一日基隆著米皆無。在庫米人缺。高雄著米雖加。然六月中陰雨多日。粟雖乾燥收刈遲延。中部米登場少數。雖大甲溪橋故障。中部米却無其影響。二十四五日以後。米必大出。若至本月末修理完竣。七月初得以運轉。則中部米一時必殺到。恐如昨年之賣車不足。米業者頗慮其前途云。

鳳梨同業組
決定解散

臺灣鳳梨罐詰同業組合。去二十一日午前十時。在高雄州青年會館開評議員會。西澤組合長就議長席附議一、昭和九年度決算報告。一、表彰勸續者之件。一、組合解散。關財產處分之件。議至正午散會。又同組合。關創立鳳梨株式會社。決定解散。訂來二十九日午前九時。在同會館開臨時總會。

臨海道路
岩石崩潰
電話同時不通

二十一日午前十一時。距臨海道路大濁水九十粁地點。岩石崩潰一間餘。蘇澳發花蓮港行乘合車。延著二時間。午後一時蘇澳發者。從少連絡。二十二日。料得復旊。又電話線亦同時不通云。

臺北市青年

臺灣日日新報
日本夕刊共十六頁
若槻前内閣書記官長 新聞紙法違反で起訴
新聞紙法違反で起訴
本紙一部五錢・一ケ月前金四拾五錢・一ケ月間金壹圓・一ケ月間金壹圓拾五錢・一ケ月間金壹圓五拾錢・日本國内及支那・臺灣・朝鮮・滿洲・一行十五字詰・一ケ月金壹圓・廣告料・一行一回金壹圓・一代表番號八〇〇〇・廣告用電話八〇三・編輯部八〇三・電話番號八〇三・廣告部八〇三・電話番號八〇三・廣告部・臺北市・新聞紙法・第八條・第九條・第十條・第十一條・第十二條・第十三條・第十四條・第十五條・第十六條・第十七條・第十八條・第十九條・第二十條・第二十一條・第二十二條・第二十三條・第二十四條・第二十五條・第二十六條・第二十七條・第二十八條・第二十九條・第三十條・第三十一條・第三十二條・第三十三條・第三十四條・第三十五條・第三十六條・第三十七條・第三十八條・第三十九條・第四十條・第四十一條・第四十二條・第四十三條・第四十四條・第四十五條・第四十六條・第四十七條・第四十八條・第四十九條・第五十條・第五十一條・第五十二條・第五十三條・第五十四條・第五十五條・第五十六條・第五十七條・第五十八條・第五十九條・第六十條・第六十一條・第六十二條・第六十三條・第六十四條・第六十五條・第六十六條・第六十七條・第六十八條・第六十九條・第七十條・第七十一條・第七十二條・第七十三條・第七十四條・第七十五條・第七十六條・第七十七條・第七十八條・第七十九條・第八十條・第八十一條・第八十二條・第八十三條・第八十四條・第八十五條・第八十六條・第八十七條・第八十八條・第八十九條・第九十條・第九十一條・第九十二條・第九十三條・第九十四條・第九十五條・第九十六條・第九十七條・第九十八條・第九十九條・第百條・第百一條・第百二條・第百三條・第百四條・第百五條・第百六條・第百七條・第百八條・第百九條・第百十條・第百十一條・第百十二條・第百十三條・第百十四條・第百十五條・第百十六條・第百十七條・第百十八條・第百十九條・第百二十條・第百二十一條・第百二十二條・第百二十三條・第百二十四條・第百二十五條・第百二十六條・第百二十七條・第百二十八條・第百二十九條・第百三十條・第百三十一條・第百三十二條・第百三十三條・第百三十四條・第百三十五條・第百三十六條・第百三十七條・第百三十八條・第百三十九條・第百四十條・第百四十一條・第百四十二條・第百四十三條・第百四十四條・第百四十五條・第百四十六條・第百四十七條・第百四十八條・第百四十九條・第百五十條・第百五十一條・第百五十二條・第百五十三條・第百五十四條・第百五十五條・第百五十六條・第百五十七條・第百五十八條・第百五十九條・第百六十條・第百六十一條・第百六十二條・第百六十三條・第百六十四條・第百六十五條・第百六十六條・第百六十七條・第百六十八條・第百六十九條・第百七十條・第百七十一條・第百七十二條・第百七十三條・第百七十四條・第百七十五條・第百七十六條・第百七十七條・第百七十八條・第百七十九條・第百八十條・第百八十一條・第百八十二條・第百八十三條・第百八十四條・第百八十五條・第百八十六條・第百八十七條・第百八十八條・第百八十九條・第百九十條・第百九十一條・第百九十二條・第百九十三條・第百九十四條・第百九十五條・第百九十六條・第百九十七條・第百九十八條・第百九十九條・第二百條

臺灣日日新報

婦人界

新家庭の家計切盛談会

株式投資で安全に儲ける法
物價の騰落は臺所にどう響くか

働く事の有難さを痛感した體驗

夏休み中の學生内職

朗かな私の店番日記

遊郭五人を軍人にした藤岡中佐未亡人

ベルトラメリー能子さん訪問

我が子の戀愛をさばいた經驗

貞操と誘惑

誘惑と貞操の危機切抜法

誘惑の手から娘を救ふには

誘惑の手を逃れた實話

危く誘惑の手を逃れた實話

現代人氣者貞操問答

長篇母の像

誌上寄席中繼放送

疾病で愛兒を失った母の歎き

長篇 白蛾の舞 中村武羅夫

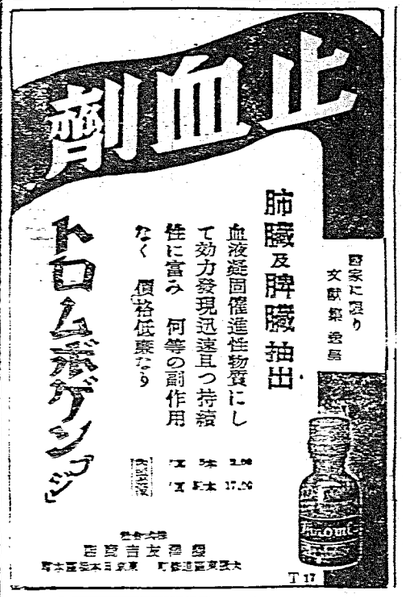
長篇 結婚裁斷 諏訪三郎

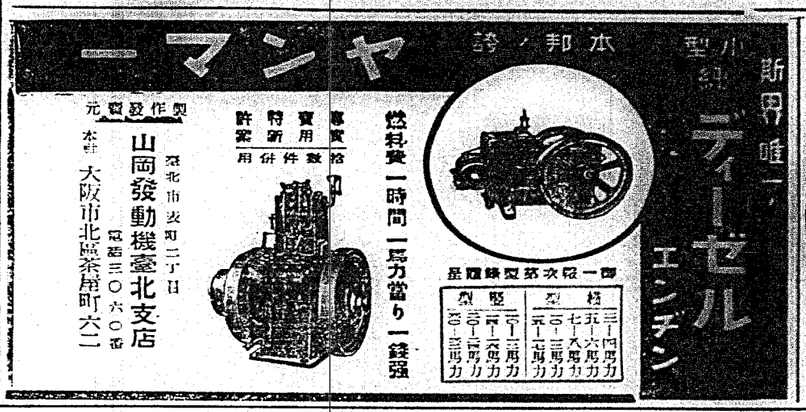
長篇 霧の白菊 子母澤寛

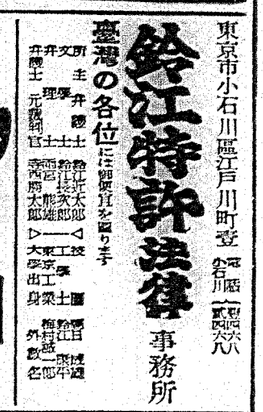
長篇 嚴窟王物語 加賀柳溪

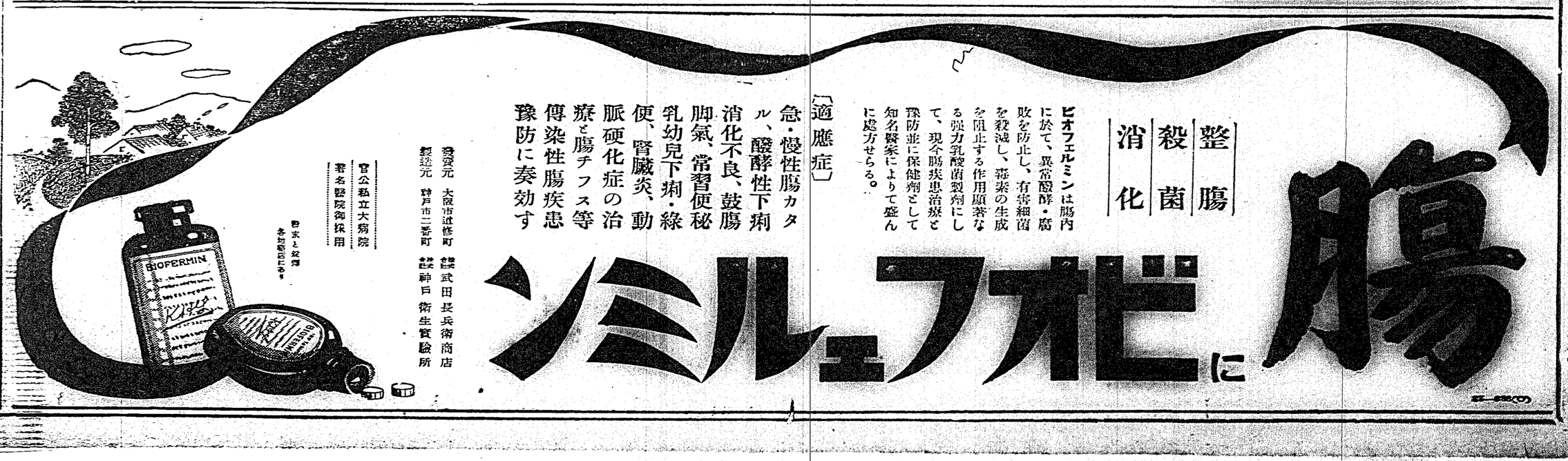
長篇 別れの曲 佛トピス

本號五十錢（送料二錢）









内臺の時間を統一したい

西部標準時を廢せよ

一

臺灣でも盛やつてゐる時の記念行事は、總督萬の口を藉りていと之を一にして時計屋の儲目に落ちるかの觀ひなきにあらずだが、殊に兎時間の觀念が新次此資人の間に浸透しつつあるは慶ばしい事である、而もこの時の觀念は眞に時計の刻みの遵守、集會時刻の嚴守を唱しく云ふがでなく、万、時の効用、節約の觀念からうムマータイムの解行なとの論議も新來關心を持たれて來たことは更に喜ばしい、殊し僅は吾人をして云はしむならば佛國發明に係る著としてもつと大きな問題が殘されてゐないか、即ち現行標準時改訂如何」の問題である。

二

臺灣の時刻は西部標準時によつて嚴されてゐる、即ち內地、朝鮮標準時が總て中央標準時によつてみると、我國全版圖中、南洋群島領地は別として）獨り臺灣のみは一時間の時差を持つた東經百二十度の標準時に據らされてゐるのである、我國が孫に西部標準時を立てた理由は何に據つたかは明かでないが、恐らく領土後別する技術的意味からグリーニッチ子午線から十五度倍數の經度によつて東經百二十度平均時を採へたものと察するが、內臺間標準時の別建による便不便、政治的經濟的の利害得失を考察する場合、今に至つて確かに再檢討の要ありと思ふ。

三

一體標準時の制定は國家的に強い規約は無い、同一國內で時刻を異にしては交通、通信上多大の損失あるので各國共に國內の首都を標準點に採一せんとするが如く時を統一するのである、されば二十國で東經百三十五度を中心に東西に一時間程以上に中央標準時に統一してゐる、又その必要を認めて二十朝鮮の西部をも遼中西部標準時から中央へ編替へたものと思ふ。況んや近時交通、通信の進歩は國內の東西を著しく接近せしめ實質的距離は元より定期飛行も將に開れんとする內臺に間は六十分間の時差が介在して居らねばならぬといふ理由が何處に在りや。

四

佛蘭西大の某博士が友邦獨逸國と時差撤廢、即ち日獨時計統一の事を提唱してゐるが國に傾聽すべき所論だと思ふ、殊し之を臺灣を通して之を唱へれば笑はれ者である、外國よりも先づ國內統一から始めねばならない、何は臺灣が中央標準時によつて統一される時の利益の一つは皆もサムマータイムの實施と同樣の效果を年中受ける結果となり、國民の政治經濟的利益に止まらず早寢、早起による日光節約、生活の快適から得る國民精神的藝能に貢獻する所も多くないと思ふ。

赤字財政に慣れる勿れ

一

十一年度臺灣豫算の概說説明書によると、臺灣の生産を基礎とする所の非常時豫算も既に年度末に滑入つた、そして我は臺灣しどころか內地經濟勢から見ると、明年末、遅延した百貨の整理、倫敦海軍條約滿期後の經濟戰、獨逸の爆彈的軍備擴張宣言による國際軍擴競爭の緊張、獨逸の爆彈的軍備擴張の緊張緩和、更に我國の脱退後の國際聯盟の動向、殊に我國の脱退後の國際聯盟の動向、殊に我國の脱退後の國際聯盟の動向、殊

實行委員ら參集
鳩首對策を練る
臺中の鐵道新設問題

【臺中電話】臺中市新設鐵道期成會は臨時同實行委員會打合會に於て二二會場により根本的に決定を見て來る十七日の臺中市の盛め臺中市の地元たる海岸線が之故に一つが、これは鐵道費金が折合はずに二十三日關係者を會合して協議を重ねる旨であるが何れに決するか注目を惹れぬ成行きである

新樓病院の改善で
一波瀾起るか

【臺南電話】臺南新樓病院の內容改善問題は其の後經過の事情により其の經費を廢止し、敷地約五千坪と雜物一切を約十萬圓にて買却し、其代金を彰化新樓病院の內容改善を完璧に充實する事になり臺南市大宮町の新樓病院の改善に就ては其の後の經過は未だ明確にせざるも、二月中旬より市民側に於て新樓病院の改善を求めて同盟運動の對策を協議した

産業調査會設立の計畫

【臺中電話】臺中州當局では州下產業の根本的調査及び產業經濟の研究を期する目的の下に目下臺中州產業調査會を設立せんと計畫を練つたり各市郡よりは來る二十八日迄に州當局へ產業調査項目を提出することになつてるが調査項目は產業開發に伴ふ一切の生產費及び販路等に產業を發達せしめる資料を蒐集し更に研究を加へることになつてる

物々交換の嫌疑で
船體は沒收さる
日章、上福の兩漁船

【臺南電話二十二日發】臺南州當局は日章丸漁業組合の一人は關係者の嫌疑を惹び歩行の自由利かず十九日同地出航の漁船シカゴ丸にて密輸の手傳ひなり百マンを密送方依頼し來つたものであるが原因は同地の住人と物物交換をなした嫌疑らしく十九日ツピンサブタン島に於て密輸船として拘束されたが船體は沒收されたものと見へたが船體は沒收されたものと見へられてる

全島唯一の屋蕃
五十三代に亙り
家系が連綿と續く
カキタアン家はアミ族の
貴重なる研究史料

【花蓮港電話】會て本紙に紹介したこのある駐在巴蕃社のアミ族研究の結果でありその直系であると云ふカキタアン家は學界に非常な興味を呼び、現在總督府學術研究會で管理し、保存家屋としてあるがこのカキタアン家なるものは女子が戶主となり現在五十三代サウマクラウと云ふ女戶主があり、五十三代傳統による歷史を誇つてるので有名であり又その家屋の建築用材はカキタアン家の經濟樣式である爲めその樣式を總別に他に許さず家の一隅、一柱にも各々彫刻が施してあるので有名である、が右家屋は昭和五年カキタアン家から同記の通り管理研究會に寄附され研究されてるる巴蕃社會は以て貴重な資料として保存料を支拂つてるらず既往その他これを廢止するの他警長多數列席、まつ屋街長より本年事業者として金子酉藏外主任、赤井巡査部長、鹿子木巡査部長、紀の各警察官に表彰狀を授與し、知事代理林田內務部長、島本部長の視察あつて式後女子公學校に於て二會場により根本的に決定を見て來る十九日の臺中市の盛め臺中市の地元たる海岸線が之故に一つが、これは鐵道費金が折合はずに二十三日關係者を會合して協議を重ねる旨であるが何れに決するか注目を惹れぬ成行きである

臺中州の教化委員座談會

【臺中電話】臺中州の教化委員座談會は臺中州の教化委員會は二月中旬より州下各地に於て開催し、其の代表者として金子酉藏、大森繁雄、中島理方、一宮敬吉、松井繁、中島理方、一宮敬吉、松井繁、中島理方、一宮敬吉、松井繁

三十七聲も鳴き續ける ミンミン蟬とその一黨

眞夏のジャス樂士 (上)

◇…さて此の蟬を、聴く時期の早さから順に擧げて行くと、春蟬、ニーニー蟬、油蟬、ミンミン蟬、ひぐらし、つくつく法師の六種になります。此の外、澤山の種類もあるもので、エゾ蟬、クマ蟬などもあります。

◇…春蟬は蟬類の演奏のトップを切るのですが、その鳴き聲はヂヂ、ヂヂ……といふあまり冴えないものです。五月の終り頃から六月にかけて、鳴いて居ります。その體もあまり大きくないやうです

◇…ニーニー蟬は春蟬と共に小さく、しかしその聲は何處となく淋んで居ます。明方はシン、シーシーといふ風に聞こえ、澤山のニーニー蟬が鳴くのを聞いて居ると、丁度、本場の五銀の音を連くから聞いてゐるやうな感じがします。シーシーシーと絶えずときれずに鳴き、途中から調子が一段と冴えて聴くなるので、往々にして人は自分の耳の中で鳴いてゐるのではないかといふやうな錯覚を起すことがあります

◇……◇

◇油蟬は、ニーニー蟬に比べると身體がずつと大きく、聲は遙かに澤山に優むもの、ミンミン蟬、ミンミン蟬、ひぐらし、つくつく法師の六種になります。此の外、エゾ蟬、クマ蟬などもあります。

◇…さて此の蟬を、聴く時期の早さから順に擧げて行くと、春蟬、ニーニー蟬、油蟬、ミンミン蟬、ひぐらし、つくつく法師の六種になります。此の外、澤山の種類もあるもので、エゾ蟬、クマ蟬などもあります。

◇……◇

◇油蟬は、ニーニー蟬に比べると身體がずつと大きく、聲は遙かに澤山に優むもの、ミンミン蟬、ミンミン蟬、ひぐらし、つくつく法師の六種になります。此の外、澤山の種類もあるもので、エゾ蟬、クマ蟬などもあります。

◇…ミンミン蟬は身體が大きく、聲も強くて四邊にひびきわたるやうな大聲です。たとへてみれば、水車的に大きな波が搖れるやうな聲き方をします。はじめミーンと出てそれからミンミンミーンと四聲、そして最後のミーンに至つて聲がずつと小さく低くなるのが普通です。尤も昨年はつづけて三十七聲も鳴いたのを聞いたことがありましたが、こんなのはほんとの例外です。此の蟬は鳴く時間が彼蟬につたつて鳴き聲が違ふ。お聲を上下に振るのです。その振動が彼蟬につたつて鳴き聲が違ふ。

◇…秋風が立ちはじめる頃から鳴き出します。費用、前述の蟬類やつくつく法師の類をあらはす時期といふ事で風鈴してゐるやうです。（内田一）

カット レースを巧みに應用したリンネンの服。オリヂナルなその着樣は輝かしい明日の洋裝を暗示してゐます。

世界の人氣者 玩具の熊と無邪氣に遊ぶ

その姿正に千兩 (中)

撮影から離れてゐる時のシャーリーは、撮影所に監督されて、規則正しい生活をさせられる。週和のおれた在事をさせられ働く時間は正確に制限され、正午頃には、必ず撮影をさせられる。シャーリーの撮影の爲に、撮影所は、持ち運びの出來る小さいバングローを用意してゐる。時間が來ると、シャーリーはこの中の衣裳で、人形や玩具の熊と一緒に撮影をする

—◇—

シャーリーが、いい気持に眠つてゐる間、他の人は大變なのである。どうすれば、シャーリーを一層有名にすることが出來るか、監督は前に試驗したフイルムの中から、シャーリーの最も美麗優美な仕ぐさを拾ひ上げて、用ゐようと眼になる。素人作家は、次の撮影のいへば、さうではないシャーリーが樂劇俳優としての天分を持つてゐるのである。シャーリーは、四歳の時うチキで一度聞いた樂、十分たつてから一部始終間違へずに歌つて人々を驚かした。ダンスも、さうである。五つも年上の子が驚き到れない様な複雑なステップを、簡単にこなしまふ子であつた

◇

シャーリーは四年六ヶ月の時、初めて、難かい演奏演出に出演した「スタンド・アップ・アンド・チエアー」といふ音樂劇に選ばれたのは、それから間もないことである。その撮影として、七年間の契約が成立し、撮影料三〇〇磅から二五〇磅に減つたわけである。その契約は一年に四本のフヰルムを作り、その他には、他の撮影、撮影、個人としての舞臺に出演したい、といふのである

シャーリーは、自分の撮影所で重要地位にあることは全然知らない。これはナブル夫人の賢明な注意によつて、スタディオ内部で、おだてられたり、甘やかされたりすることを慎んで貰つてゐるからである。一緒に働く人々は、監督から小道具方に至る迄、シャーリーを自覚させる様な過度の重要感、分外の世話を言はない様にしてゐる。そして、撮影は一同が共働して、撮影といふ重大な在事をしてゐるのでなく、数人の「何々ごつこ」をしてゐるかの様に、シャーリーには思ひ出させる様にしてゐる

—◇—

人々が、シャーリーには無邪氣で、と思ふ様な演技をも、彼女はまれやきの才能で、大人のアダケコのやうに、四囲大家なと、頭におかず、スタディオの中にゐる大人の遊び相手を務めつもりでどしどしやつてのける。だから、シャーリーの演技には、監督されて無理にやつたと思ふ所がない、いつも自分で、一番したいこと大家がやつてゐるのである。こんな場合、他の子供と、うんざりする程時間にさられれと、シャーリーのは、飽く迄何をこつこの氣分である。これで、うるさい注意家たちも冒用にされてしまふ

人形を抱くシャーリー・テンプル

婦・人・服

この夏のファッション

◇型・袖・色・布地

型 第一に袖ですが、複雑な切り替は流行となく、スカートの方は、プレーンなものが好まれ、今迄に見よいまでであつた平面者の北が、一時は見ふかくたり、フレヤーよりもとゞやギヤザーが歓迎されてます。新しい所ではスカートの裏を重つて、国産のスラリとしたのを見たのや、国の春目に裏をとつた手がスポーク用、平春の軽快なローブを着る間もなく、冥裏には、はや夏服のシーズンが訪れました

さて裏り易い流行は、この裏とんな新しい型を私達に持つて來て呉れたでせう、そこで新裏のフランスのファッションブックからその様子を紹介して見ますと、この夏の流行は、全般にシンプルでゆつたりとした自然の調和と美しさを持つたよい裏の、氣のきいたデザインのものが主座を占めてゐます

袖 袖は大きな変化のあるものが歓迎されますが、今までのやうに柔やかして歩いた、あの袖の大げさな袖とは違ひ、これもギヤザーや、スモック、プリーツ等によつて、すつと優雅なたらしさのあるチャーミングなものが流行です。ウエストの方は、ラグランが多く、腰元は袖と同様、スモッキングや、ギヤザー、プリーツ等を用しこの様によつて描き出すゆつたりとした感に表分裏力をもつて、シンプルなスタイルをにぎはし、又バンドやベルトに、ボタン等にアクセントをつけて全體を引き締めるといふのが新しい好みである

この時裏品にも、思ひ切つたデザインの裏り型が多く、ガラス裏のや、人造裏等などオーガンヂーや、人造裏などの組物のコントラストとして、さはしく、エナメルの花も、アフタヌーン等に、夏の感覚として好ましいものと思ひます。何れにもせよ露骨に裏の様を現はさないゆつたりとしたスタイルの流行は、時間に自覚のない私共に好感と思ひます

色 鮮明で、秋味のある、優へは秋かに、非すのような淡色、ブルー系の水色、青苔色、鮮黄色、鮮かなグリーン、ネイビー、けしの様な赤光のある赤等、この夏の流行の傾向にかゝる色として用られるでせうが、花模様や、大胆な様子などこの夏に入つて全く姿を利かせなくなつた十野の花の模様のイーヴニング・ドレスや、プリントのアンサンブル等、この夏の服として活躍されたものです

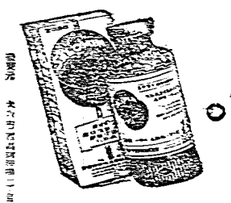
布地 人絹が相變らず全盛です、太絹物も依然のものよりずつと味のある絹つた生地が多く特に目立つものは麻生地が用られる様になつた事です、タフエタ（絹織物）はより一層の進歩を見せたのや、ボイル（絹織物）の薄地で、色鮮やかなものが多い様です、麻とは違つて、絹の方は、ボイルの様に、ふつと感じるのが面白味です。

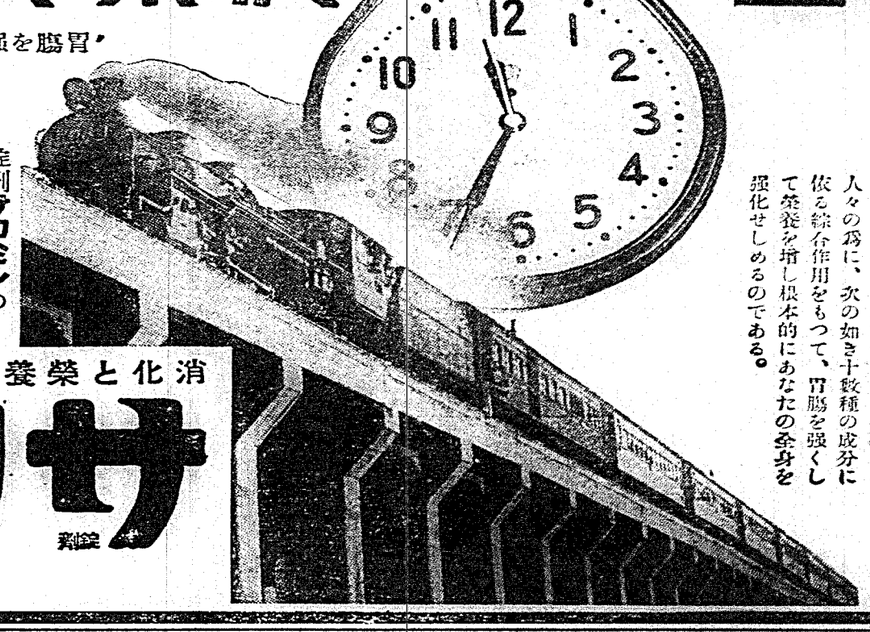
（吉見まつ子）

オールー鉄道従業員諸君

君諸員業従

胃腸に朝を活生てしく強を





乘客數千の生命が諸君の健康に係つてゐる！

午前九時——東京驛頭を出發した超特急"燕"が、一分一秒の誤もなく目的停車場に辿り込むことは實に、疑ひもなく驚異すべき事實なのだ！

だが、鉄道從業員諸君よ！その驚くべき事實の背後に如何に諸君の腦細胞が刺戟され、神經が擾亂され、心臓が磨滅されたことか而も、間斷なき列車の振動に依つて諸君の胃腸は極度に疲勞されてゐる……

錠劑「サロミン」は

そうした全身的消耗性勞動に從事する人々の爲に、次の如き十數種の成分に依る綜合作用をもつて、胃腸を強くして榮養を増し根本的にあなたの全身を强化せしめるのである。

錠劑ザロミンの作用と成分

（榮養學士西尾弘太郎先生指導創製）

治療作用

一、胃腸の運動を活潑にし、胃腸壁を消化液を盛ならしめるビタミン
一、強白質蛋白の消化を助けるリパーゼ
一、澱粉、澱粉類等の消化を助けるアミラーゼ
一、胃腸の消化吸收機能を助け食慾を増進する酵素
一、胃腸ホルモンの分泌を促し、胃腸の働きを活潑にし、榮養を引寄める様合作用

榮養となる成分

一、全身組織を強化し、榮養を向上するアミノ酸
一、發育を促進するビタミンA
一、發育を促進するビタミンB
一、強壮力の榮養となるグリコーゲン
一、神経、腦の榮養となるレチチン
一、ケフアリン

錠劑ザロミン

消化と榮養に

錠劑ザロミン

藥價 三百錠 一圓五十錢
百錠 五十五錢

製造元 東京市淀橋區柏木一丁目一〇番地
榮製藥株式會社藥品部
代表者 小林大藏

さ夢投に者病れか體に漢方處の家醫はンミロサ劑重貴
すまり居てれさ賣販もに店藥名有のく近がすまり居てれ

祝 世界大戰四周年

葡萄糖が人體の榮養補給に缺くべからざることは 既に周知の事實です 葡萄酒赤玉は 多量の葡萄糖に加ふるに 鐵分・カルシウム等を含有する 强力滋精源として その效果は 夙に榮養學界の確認するところです

朝夕の一杯百藥に優る

壯强 血補 酒うどぶ

赤玉ポートワイン

頭腦に榮養を與へよ！

皆さんの時計は狂ひなく廻つて居りますか

一日二十四時間……二十四時間四十分少しの休みもなく、チク〳〵と時を刻む時計は細密な機械の組立によつて間違ひなく時間を刻むようにつくられて居りますが、少しよろくなりますと、鳴んだりおくれたり止つたりする様になります。

これは機械の損傷や油の不足によるので、どんな良い時計でも時折は手入れして油をはらひ、鋼をふせぎ、油をくれてやらないと正確な運轉をしなくなる事は皆さん御承知の通りであります。

頭腦にも榮養の補給が必要です

人々の頭は時計より複かこみ入つた補給（榮養）になつて居り、一生懸命なく使はれるものですが、時計に油を與へることは知つて居ても頭に榮養を與へる事に動いて居へたる者のある人が果して幾人あつたでせうか。

時計に於る油にひとしいものは腦髓細胞の組織榮であり、且つ機能活動の原動力となる榮であります。腦髓時間が少なく頭を使ふ時間の緊縮らしく長い現代人は榮の消費量が非常に多い反大腦の人が榮養を略り、疲れたり神經衰弱ヒステリー等の腦神經疾患を起するのです。だから新らしい疲れを防ぎ、つも明朗な腦力を保つて行くには、はれやかの補給（榮養）で榮の補給をはからなければなりません。

時代は移る

單一頭痛劑から頭腦の榮養療法へ

◇連服すると胃腸を障害する藥と連服による胃腸強化頭腦補藥の差異

腦髓の働きは近年まことに著しいものがあり、腦中枢の病変とその治療法に關する研究は驚異らしい進歩を示して居ることは左に述べる明治大正から現代へかけての治療法の変遷によつて知られる通りであります。

徳川時代

ほしや面膏による局所的な手當――これは皆さんの時代の、いや今日でもあちらこちらかはり、まもありませんから笑つてすまされもしますが、大正時代から昭和に入り多くの人に取實がられて來た頭痛に對しては、ほんの腦髓痛みを抑えるには効能でありますけれども腦の根本的に胃腸をたらす危險な薬剤が使用されましたから、実に頭痛しなければなりません。元祝頭痛めまひ嘔いろ〳〵な腦疾患の主原因に今までの面膏（いはゆる鎮靜劑）は此の腦髓を少しも傷まず直に腦血管を縮小したり、腦髓を麻痺して痛みを殺したりするだけで、しかも腦髓を麻痺させるのであります。

原因

たとえば一錠中に一錠胃腸をこわし易い入梅ときに、頭の症状に大した効力を発揮し得ず、胃腸に強烈な刺激剤のはつきりした頭痛薬をまた服ひ掛けて行く気になりますか。

それも頭痛鎮靜劑――俗の神経と胃腸強化の綜合剤である「はれやか」が發明されかつた時代なら止むを得ませんが、現在は腦髓細胞の成分たる燐化合物、カルシウムの不足、及び胃腸障害にもとづく腦内出血の結果といふ二つの大きな

「はれやか」は胃腸を丈夫に保つたらきを多分に保有するめづらしい綜合藥として代表的なものです。之を使用して居ますと腦髓細胞が榮養として働き回復し次第に頭腦の調子が鮮明してまゐります。

一時的な鎮痛にはちよつと効力が強過ぎると副作用の多い単一頭痛藥から、痛みの根本にも頭を解く効き、腦髓すれば頭腦を榮養的にするはせる腦髓的頭痛藥へ……榮養強壮がもたらす「はれやか」の常用は西洋現代人の頭れてたらぬ薬剤と云はねばなりません。

主効　頭痛、偏頭痛、めまひ、不眠症、二日酔、神經衰弱、ヒステリー、産前産後、衰弱回復、胃腸障害に基く頭痛

明治以前　梅ほし療法

頭部に腫れは、頭痛やめまひがしてくると、梅ほしをかたく綿んだり、梅干の肉をこめかみに貼つたりしたものです。梅ほしは頭の熱を冷まして腫れあたまを軽く刺しさせ、また梅ほしは酸の性質で腫れを柳腫し、きわめて効力ながら頭部的な頭痛のはたらきを表します。

然しながら之はどちらも川時代からの頭で今の時代から見れば、ほんの気休めの療法で、藥法といふ程のものではありません。有様やうメブの時代――世の中が平穏のんびりして居た時は頭の使ひかたが一般に少く頭つて頭の疲れやわづらひいものが発だ軽かつたのでその程度の療法でとうやら間に合つたものと思はれます。

明治時代　頭痛膏下剤療法

梅ほし療法から進化したのが明治から大正初期へかけて鎮靜劑の発達教鍛を服用したもの、膏づけの布片が強くに貼ひ膏して丁度鎮痛したような結果となり、梅ほしより効きまさつて頭痛の一時可成り軽減しました。頭痛は腦自家中毒が発するといふ俗見に基き便通をつければ治るとの見地から下剤療法が行はれたのも此の時代です下剤療法は医学的な根拠あるが何分効果がおそくて現代人に向かないので鎮靜劑の出現と共に頭痛膏と遠ざかれになり鎮靜して終つたのです。

大正時代　鎮靜劑（頭痛藥）療法

頭痛膏に代つて大正時代に頭痛に頭痛かれて来たのが腦み薬で痛みも飛一時的に押える鎮靜劑いはゆる頭痛鎮止めの薬です。此の薬は腦血管を収縮して腦髓を麻痺させる作用の鎮痛剤下剤薬や強壮剤の主成分ゆえ薬剤の効果が永持ちせず且つ頭痛と相関係つまりしますが効果が永持ちせず且つ頭痛と相関係なる病理を見てつたかる胃腸を弱らせる作用の鎮痛剤の薬は、まことにすなわち鎮痛剤です。此の薬は腦血管を縮小したり、一方に頭痛鎮止の病理にもとづいて腦髓を健やかに導く薬も合理的な頭痛療法化しつゝ腦髓を健やかに導く薬も合理的な頭痛療法れやかが発明されるに及んでさしもの頭痛鎮痛剤時代も去つたのであります。さて今ぎき鎮靜劑なとに執着して居るのは時代おくれも甚だしいものです。

昭和現代　燐合成劑に依る頭腦榮養療法

以上色々な頭痛療法の変遷を経てつくづく考へさせられる事は頭の疲れ、頭痛の原因を調べず、たゞ痛みや不快を無理と抑へる療法は結局正しないといふ事であります。一般に胃腸が安定で夕飯、あんどんやランプの灯す頃になれば眠ち床につき断合のんきに暮せた現代の人と、夜十二時前後まで何かと頭を使ひ、いつも時間不足で慌しい現代や生存競争に負ひぬいて行かねばならぬ現代とでは頭の使ひ方が全然ちがひ、従つて腦の疲労である燐やカルシウムの部は消耗するばかりなのに補給から補給される所うした榮養はいたつて僅かに十きない。

かくて腦髓はつかれ、頭痛めまひ、神経衰弱ヒステリーに悩む患者は年々増加するのです。此の結果に鑑みて有機燐化合物、カルシウムを腦に直接補給しながら頭痛の大半の原因をなす胃腸病も快復に導く綜合榮養かなのが鎮靜劑を主配した頭痛製された頭痛鎮靜薬は時代を抜いた榮養療法であります。

待望の錠剤新發賣
服み易き
皆さまの御待ち候ねのはれやか錠剤が愈々完成いたしました。事務所や御旅行の御携帯には誠に便利です。何卒粉末と共に御愛用の程を。
藥價はどちらも同じです。

藥價低廉
三十錢、五十錢
一円、二円、三円、五円
◆全國各地藥店にあります
販賣元
東京銀座一ノ七
日獨醫化學研究所
振替東京三〇〇四三番

天使 (114)

横光利一 宮田重雄畫

十の六

「うむ。君もさう思つてくれるかね」

と醉雄は云つた。けれども、今の場合、京子が自分と結婚せずに真子に走り寄られるといふことがひそかに眼から引きつづいてゐる秘密の疵であつた。しかし、また、考へやうによつては、京子が今、真子に結婚を誓るといふことは、自分の優しさを示したい、彼女の感謝心だと、思はれないこともなかつた。しかし、それなら京子はやはり、そんなに優しく思はれたいほど、自分を愛してゐるとも、醉雄には考へられて來るのであつた。

「僕は君のすすめに從ふのは、良いことだと思ふがね。しかし、正直に云ふと、どうしてかね、それほど真子と僕とを、結婚させたがるのか、分らなくなるのだよ。それほどまでに、僕を愛してゐないからだと、さう僕は、真地思ふ君を考へたくないのだ。むかしなら、僕はそのやうに、眼く君を考へたかもしれないが、これでも、心の苦しみは、あれから深くして來たから、少しは良くなつて來てゐるので、君のその心の美しい美しさも、そのまま美しいと、さう思ひたいのだよ。つまり、やはり僕も、君に良い男になつたものだと、これで思はれたいのかもしれないね」

「あたしも、さうかもしれないわ」

と京子は云ふと、さつと醉雄の眼の中を見詰めてゐた。それは、今までに見られなかつた、強い情熱の顫つた、光輝くやうな眼であつた。すると、急に、京子は泣き出した。

醉雄も眼がひきしまつて來て、思はず京子の方へ手を延ばさうとした。

「おお、危い。これで、いつも失敗をするのだ」

とあり醉雄は思ふと、京子から眼を反らして、天井の中を見詰めた。

京子は、しばらく泣いてゐたが、やがてむくと起きつつて、眼鏡して云つた。

「あなたが、あたしもう何も云ひたくくるまいませんから、真子さんと、結婚してあげて下さい。折角あたし、決心したことなんですから、今さらあなたを苦しめたくありませんの」

しかし醉雄は、さう京子から云はれれば、一層若輩が増して來る眼を細めて、眼を組んだまま黙つてゐた。

「そんなにまで君から云はれれば真子も満足だと思ふよ。眼もそんなことを云つてくれる者は、今ごろるやしない。」

「あたし、真子さんのためを思つて、云つてるんおやないのよ。」

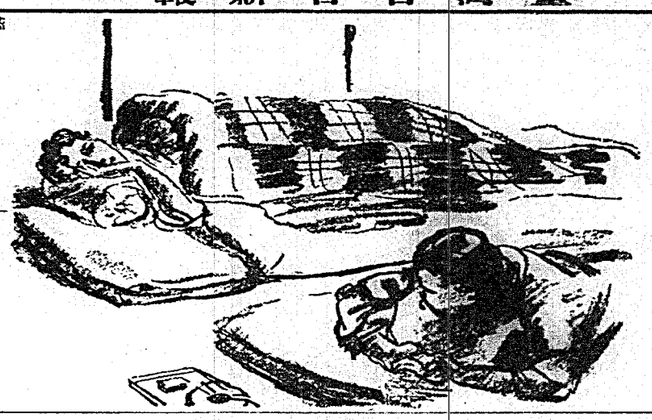
「しかし、もうさういふことを云へれば、藤の眼だつて、同じことだよ」

醉雄は、今はもう、空中に浮かんだ人形のやうであつた。彼は自分の心が、どちらへ倒れかかるか見るやうに、空虛な表情をして、洋間の上を見詰てゐるだけだつた。

すると、この全く危い醉雄に、どういふものか、突然、醉雄は病院で真子に激しく心を叩かれた例の、忘れる事の出來ぬ事件を思ひ出した。と、急に、彼は真子を抱つて、ドアを京子の方へ、倒れ込む自分の心を感じた。

「もう泣きひだ、真子よ、赦してくれ。」

醉雄は真子を抱きしめ、涙を流したさうな顔をして京子を抱きさつた。



ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】國の樂隊ラヂオ體操 今朝の相撲遠北國風の土俵 男)人今日のお天氣の告知らせ 臺北國際音楽

【七・三〇】全國氣象通報(東京)(東京)(東京)(臺北)(臺北)(臺北

文藝

認識不足な高商の「熊」

—演劇の夕試演を見る—

中山俗

蕃北商團の第十回總會記念の「熊祭の夕」の試演を二十日の夜催して貰つた。脚本は金鍾で四つ、その中、シングの「海に行く騎手」とチエホフの「熊」が邦語劇で、他は獨逸語と英語劇なので、ここではチエホフの「熊」について感想をのべさして貰ふ。

× 一 ×

この「熊」に就いて當夜のプログラムの解説をよんで、一寸感いたのであるが、そこには、此の劇本に對する理解の不足が充分に認められた。その中でも特に「熊」—スミルノーフを滑稽するのに「感傷家の青年貴族」とあるのを見てどう言ふ理由からか言ふ間敷ひが出來たのかを怪しんだが、續いてプログラム係の誤記で、滑稽の誤出來事者はまさか、こんな熊の解説はしてゐまいと思ひ直すと、ほつたが、解説を讀て、その誤りが演出者自身から出てゐる事を知つたのだつた。

既ち、ルカ（下男）に紹介されて登場したスミルノーフは、汚れた服裝こそ穿いてゐるが、綿色のチョコキを着、赤いボ（ミヤンネクタイを派手に結び、鬚には無精鬚一つ生えてゐない、何何にも貴族らしい男である、之では、チエホフが熊の鬚として愛し、既に世界演劇の古典と人ちうとする。此の脚本の中に描いた「熊」とは、まるで正反對の感でしかない。

× ×

素直に脚本の中の人物の但し言を見てもわる樣に、これは中年の地主なのである。貴族で傷感で、人を人とも思はない女嫌ひの、ごつの男なのである。チエホフは小説の中でも一寸したことが思はぬ仲介となつて人々の間が分裂が崩壊すると言ふ題材を取扱つてゐるが、此の「熊」もその一つと見てよい。女嫌ひのまるで熊の樣な顔面の大男が、偶然のことではげしい口論をしてゐる中に未亡人に誘惑され、哀れ未亡人は又この熊の如き男の餌に、死ぬまでいがみ合つた前夫のための喪服から飛び出してしまふのだ。この秩序の顛倒を通して、チエホフが人間の善良さをユーモラスにのぞかせてくれるのである。

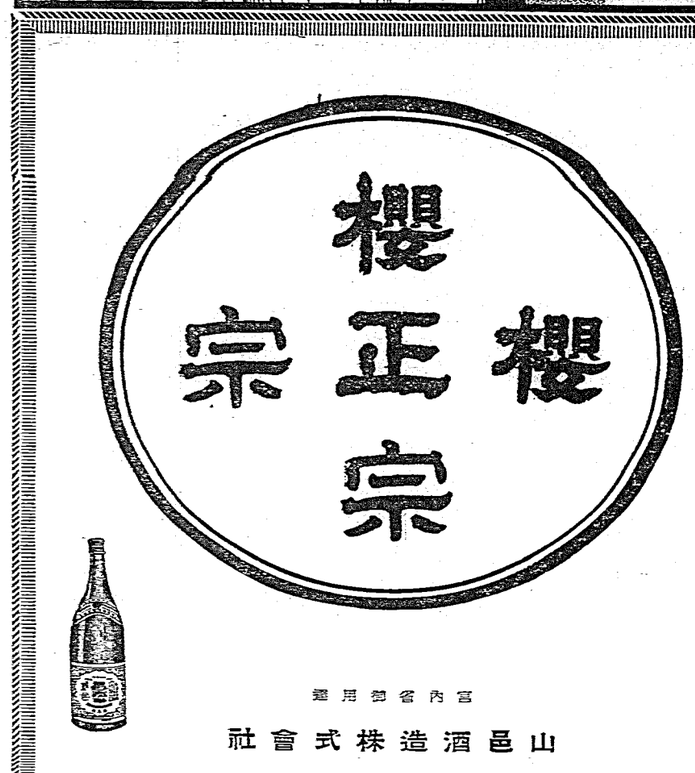
× ×

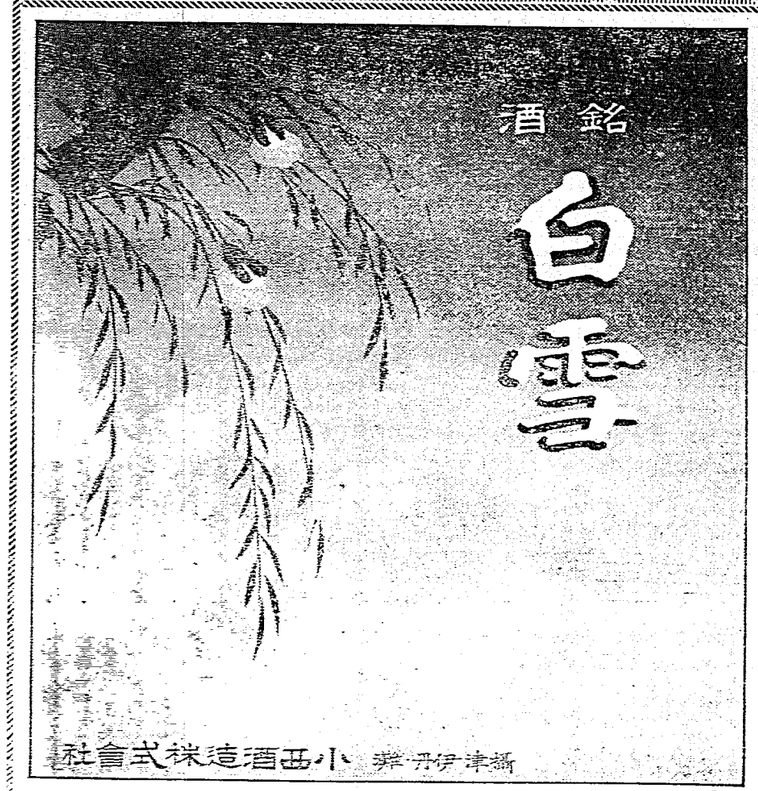
先づ、此の脚本の第で、誤譯してしまつた此の「熊」は、谷崎君の責任に帰すべきものであつても、伯爵だの博士だのの女に持て仕樣のない性格が、金鍾なくてもインチキの文士まで出てくるものが出ようといふのだ。

▲いつまで北村謙夫の藝ものが現はれてほしいものの北村謙夫と藝術を對面して藝術にも悔の涙がかき濡したといふ話もあつたが、ここに藝ものでなく余正眞主張のはんものの小松清と、三人の同世代同名のフランス文學者がゐるとつたさうだが、管はも一人の小松君の友人つたものだから話しの注意がさはなかつたといふ藝術があつた

▲それから藝術の小松君は、獨の編輯者として、人たちと、長谷川巳吉の新聞紙の蕃薯、一時、詩二篇以外の文學ものを愛好し思索する人外の蕃薯、鶴嶺は藝術之年、富嶽賞品を知らんとする人に、藝術に、藝術を、富嶽賞品を知らんとする人たちに、藝術に、藝術を、富嶽賞品を知らんとする人たちに、藝術に、藝術を、富嶽賞品を知らんとする人たちに

始政四十周年記念
專賣局御指定優良銘酒





時事解説

果して出來るか 赤字漸減の確立

播いた種は刈らねばならぬ

◇……一記者

【公債の埋没は、財政整理されたる國民の信用力を增進するから福だよくない】

これは、高橋蔵相が大蔵、鐵道兩省を通じて二千億の公債を發行した後昨今に至つて到達した結論である。公債政策の大轉向だ。この轉向の結果、高橋蔵相は明年度豫算に於ては、赤字公債減額方針を確立することを決心したとも傳へられる。これまた高橋蔵相としては、新しい轉向である。だが果して蔵相はこの赤字公債減額方針を實行し得るであらうか。これが明年度豫算編成の中心的興味である。

×　×

現在の日本財政上の難物は、軍部が何といつても、海軍省の軍艦製造である。非常時局を興して止まを得ないところであるとも云へるが、同時にまたこの軍艦製造が、無意義に繰延されない限り將來の財政の確立は望まれないともいへるのである。では、明年度に於ては陸海軍軍艦製造は減少の見込みがあるか？全くその逆である。陸軍省は列國のそれに比して著しく劣勢である程度の軍備充實を目的として、相當莫大なものを要求すると既に林陸相より去る第六十五議會で聞いてゐる。また海軍としては、本年の軍縮條約は鋭意問題なる解決には到達し得ないものと觀て擬議を組まねばならない。してみれば考へられるが如く陸海の五億圓、海軍の七億圓といふ豫算膨脹は必ずしも誇張ではないと見ねばならない。

×　×

赤字公債減額の方針を實現するためには、軍部の要求を抑へるかさもなければ、從入を增加さうことを考へねばならぬ。

第二に蔵相は陸、海軍のこの要求を容れて減額をなすであらうか？物資統制部の要求通り認めない事は明瞭だが、それ程大きな削減もこの時局からみて、出來るものではない。だから結局どうしても國債を增加せざるを得ない。それとして赤字漸減を謳はねばならぬ。先づ其方法としてまづ考へられる事は增稅だ。だけれどもこれは容易ならざる問題であるから、今から其の實現を豫想することは出來ない。ただ問題は自然增收されただけであるが、從來の二倍から四、五倍、いところ一億圓程度と見て差支ないであらう。だから減出の總額が五億程度とすれば、から他の增入額を差引いて、なほ二億の赤字は減だけでもつ一億圓の赤字は減額出來るわけである。だから陸海軍の經費は增加しても、どうしても赤字の減額は出來ねばならないのだと觀相が固い決心をもつてゐるのならば、既に總額の大部分は行つたり他の新規費は一切閣つたりしてそれによつて生ずる餘裕を軍部費の增加に向けるべきである。

×　×

次には、目下きりに傳へられる特別會計の赤字補塡、並に繰延の繰延繰入れ、郵便料金の値上げ等だ、特別會計の補塡金をやめたりする事はいい、また恐らく實現するであらう。けれどもこれは金額にすれば大したものではない。赤字漸減といえば繰延からみれば何ほどの減額をなすものであるまい。繰延繰入金の値上げは、勿論相當莫大な減額を謳はねばならぬ。先づ其方法としてまづ考へられる事は增稅だ。增稅問題は自然增收されただけ增加であるから、今から其の實現を豫想することは出來ない。ただ問題は自然增收されただけであるが、從來の二倍から四、五倍、いところ一億圓程度と見て差支ないであらう。だから減出の總額が五億程度とすれば、から他の增入額を差引いて、なほ二億の赤字は減だけでもつ一億圓の赤字は減額出來るわけである。だから陸海軍の經費は增加しても、どうしても赤字の減額は出來ねばならないのだと觀相が固い決心をもつてゐるのならば、既に總額の大部分は行つたり他の新規費は一切閣つたりしてそれによつて生ずる餘裕を軍部費の增加に向けるべきである。

現在の日本財政上の難物は、軍部が何といつても、海軍省の軍艦製造である。非常時局を興して止まを得ないところであるとも云へるが、同時にまたこの軍艦製造が無意義に繰延されない限り將來の財政の確立は望まれないともいへるのである。では、明年度に於ては陸海軍軍艦製造は減少の見込みがあるか？全くその逆である。陸軍省は列國のそれに比して著しく劣勢である程度の軍備充實を目的として、相當莫大なものを要求すると既に林陸相より去る第六十五議會で聞いてゐる。また海軍としては、本年の軍縮條約は鋭意問題なる解決には到達し得ないものと觀て擬議を組まねばならない。してみれば考へられるが如く陸海の五億圓、海軍の七億圓といふ豫算膨脹は必ずしも誇張ではないと見ねばならない。

×　×

赤字公債減額の方針を實現するためには、軍部の要求を抑へるかさもなければ、從入を增加さうことを考へねばならぬ。

第二に蔵相は陸、海軍のこの要求を容れて減額をなすであらうか？物資統制部の要求通り認めない事は明瞭だが、それ程大きな削減もこの時局からみて、出來るものではない。だから結局どうしても國債を增加せざるを得ない。それとして赤字漸減

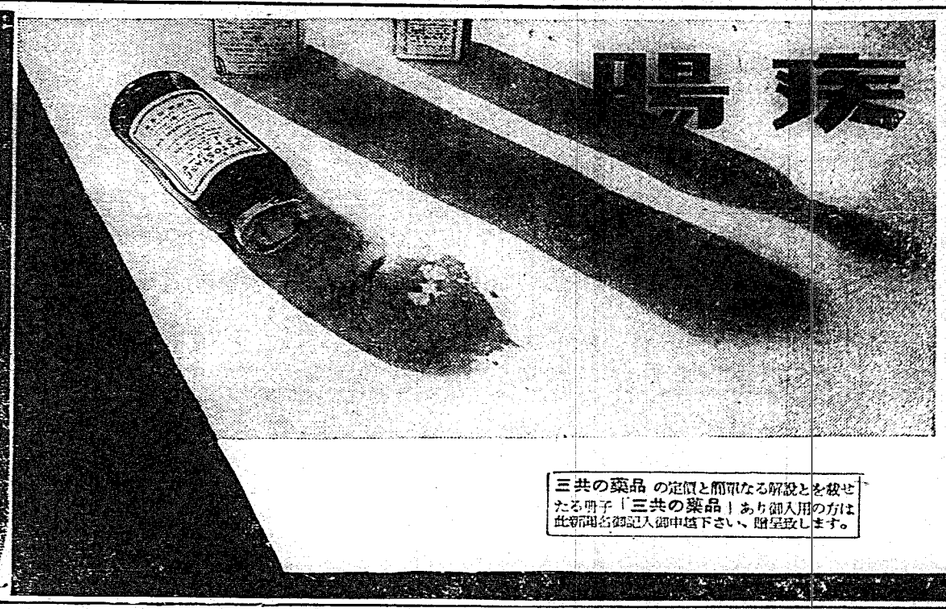
祝始政四十周年記念

東京支局扱

三共重湯末

榮養價の高い重湯が即座につくれる……

三共重湯末は、流動物を必要とする病者や、乳兒のある御家庭には實に至便重寶のものです……



容量　一罐　一〇〇匁入……一〇・七五
　　〃　二罐　二〇〇匁入……一・五〇

本品六匁を一〇〇匁の熱湯に溶かされたほうが良く榮養効果が高められます……（合同榮養研究會）

東京・三共　三共株式會社

疾患に

ラクトスターゼ

特に
乳幼兒の消化不良
下痢、綠便に有效

本邦嚆矢の乳酸菌療法劑

味佳良、無副作用性にして應用安全、左揭諸症に對し良效を奏することは、多數臨牀經驗の敎ふる所なり。

乳酸菌製劑の生命は、活力旺盛なる生活菌を常に豐富に含有するにあり、ラクトスターゼは每製品有效期限を明示して之を確證せり。

2000氏に上る醫家の實驗批判を有す。

三共の藥品の定價と簡明なる解說とを載せたる冊子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい、贈呈致します。

說明書進呈

粉末と錠劑

東京・三共　三共株式會社

SANKYO 三共

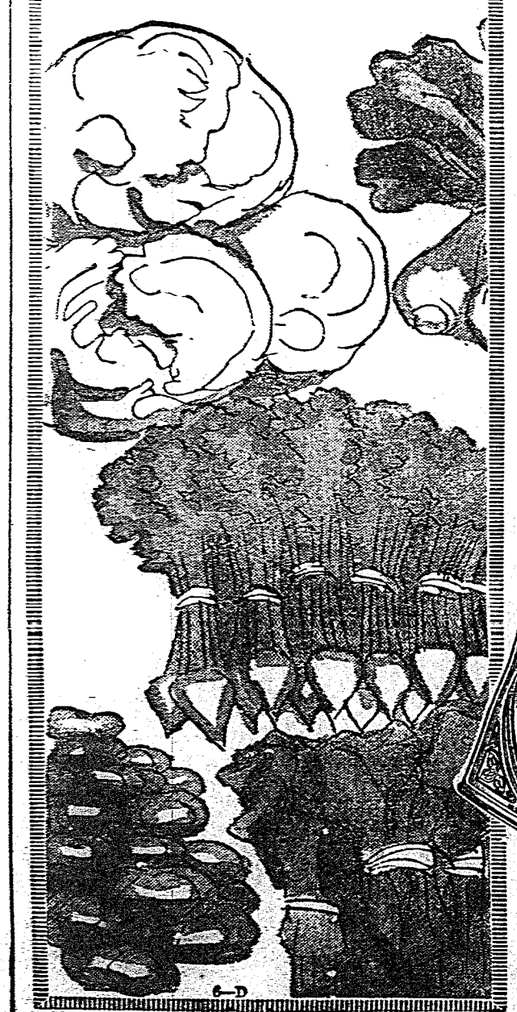
味の素

（登錄商標）

原料は小麥
品質純結晶

榮食は健康を約束する。だが淡味の爲に嫌はれ勝だ。辛ひ味の素は、野菜を都會人の嗜好にも適する美味さで喰はせる。

此効力で美味と健康を併せ得よ



宮內省御用

味の素本舗　鈴木商店

一千餘名はせ參じ 全島の鄉軍大會

きのふ建功神社の大前で 宣言を滿場一致可決

全島鄉軍大會（上は會場、下は軍司令官の挨拶）

臺北市鄉軍人會臺北市聯合分會主催臺灣在鄉軍人全島大會は廿二日午後二時二十分より臺北建功神社神前に於て寺內軍司令官臨場の下に盛大に挙行された。この日會場正面には國防強化、軍機擁護、國體明徴、皇威發揚の大文字を認めた四旒の幕旗ヘンポンとして飜へり定刻神社前神池を隔て東西兩參集所には臺北市外兩郡聯合、淡水郡聯合、新竹、臺中兩州聯合各分會、臺北市域內、城北、城內、城南各分會、淡水、基隆、蕃地、蕃薯寮兩市分會、花蓮港、澎湖廳分會（臺東廳分會出席の鄉軍約一千名、軍旗を立てしく夫々支部旗、分會旗を連ねて整然）の田邊合支部長、郡內各鄉軍人分會長、青木臺北支部長、各名譽南支部長鄉軍首腦部等編隊して來會寺內軍司令官は桑木參謀其他、中堂軍事先任參謀、岡田海軍武官、野口相知軍、沼川憲兵隊長、松岡由吉、小松哲久氏等來賓一同入場するや、先づ寺內軍司令官臺北支部より廻る來賓として吾人の列待に浴ふなき最も道徳とする所で、軍の嚴訓と要求する所にこの種の佳行動の起源を期せんと欲するからである。移轉問題は帝國軍人會の名譽に關る重要事であつたが今日表面的解決を告げた。臨背內容等も不滿の點少なしとせざるも、之も今日以後明徴する限りでない本會が諸手に切望する所以のものは

一、世上各種の論議行はるること雖も絶對禁止する所なく、軍部對地方團體の間隙を徹化し勘極する覺あるべからず

二、軍人の特色は正義に立脚、國體觀に從ひ實行を旨とす、國軍觀は鄉軍人に對する信賴大なるものあるを以て一致一動間且隙なき覺悟を要す

三、一般業に對し良き認識と理解を與へ其の努力を怠まざる事

四、各種各樣見あると雖も、所詮を徹底的に確守し結束を堅す事なき事である、願くば各位相重實踐上期明之聖へ下國民の信賴に從はんことを希む

と附言し、次いで寺內軍司令官立つて挨拶、來賓小松吉久氏の祝辭あり、別項の宣言を滿場一致を以て可決し、萬歲小松吉久氏の祝辭あり、別項の宣言を滿場一致を以て可決し、萬歲合唱、寺內軍司令官閣下を先頭に陸軍大將、野口相知軍の發聲で帝國在鄉軍人萬歲三唱、陸軍中將、沼川憲兵隊長の閉會の辭を終つて午後三時半極めて盛大裡に閉會した。

諸君の熱誠深く感謝す

軍司令官の訓示

今日臺北聯合分會主催にて全島の在鄉軍人大會を開催せられたるに當り、茲に臨席し參會の至情に感激し、各位の熱誠に感謝す

其本分を尽うし、上聖旨に應へ下國民の期待に副はんことを期せられたし

國防強化と鄉軍の使命につき力説す

講演及び座談會で

十二日午後四時から臺北第一中學校講堂に於て講演並に座談會が開催されたが、大會出席者は全員滿堂に同日午後四時頃、大會出席者は全員滿堂に同日午後四時頃、大會出席者は全員滿堂に同日午後四時頃

林陸相謀國防充實 當從大局善處

閣僚皆信賴其手腕

東京二十二日電。林陸相觀察滿洲歸。今後國防計畫。得如何結論。頗甚重視。十七日。內閣審議會總會。林陸相答辯。並其後閣議前後摩擦等。各閣僚所得印象。如一部所傳全然相反。陸相信念。必為確健批判觀識。而充實國防。當從大局善處。據政府部內一般所觀。徵之日前審議會。陸相說明。可知現在滿洲事件發。最少限度。今難遽求如平年然陸相之意。似不欲再求增加。業閣僚。因信賴之而期待其手腕。使豫算回籠編成。頗注目云。

秦德純氏到北平 本日交涉張北事件

既罷宋哲元容易解決

北平二十二日電。察哈爾政府主席臨時代理秦德純氏。既張家口。二十二日午前八時四十五分。既到北平。即當會秦平中之秦天特務機關長土肥少將。及高橋北平。松井張家口兩駐在武官。交涉當哈爾問題。南京政府。既容我意。張宋哲元官。又移駐軍隊。交涉當能迅速而行云。

華北中央軍及于學忠軍 均已移完

北平二十二日電。中央軍兵三十三名。及第六中隊強化。與目下滯平中土肥原少將高橋駐平武官會見懇之指導援助。待華北問題。告一段落後。調整日滿三國關係。積極活動華北三國懸案。且要解決軌道。更加親善提携云。

北平市長下令 以安財界 違者重刑

北平二十一日電。現銀流失。金融逼迫。華北問題其他時局不安。北平市中銀行預金。大有領出之傾向。一般市民。經濟金為不安。京北平市長。二十一日下市令。布告乘金融危機。為私造謠。混亂經濟界者。且課重刑。並懸銀行及預金者。仍留預金共濟危局云。

王克敏氏到津 廿三日入平 廿四日就任

天津二十二日電。華北最高當局。前七時乎。津。就今後方針。有談如左。

河北並察哈爾外交問題既告成一段落。或不再擴大。政務整理委員會且聽黃郛氏方針。萬事敬到任後善處。願在天津。要與商震氏協議。且對梅津司令官。酒井參謀長。亦欲表敬意。訂二十三日頃。入北平二十四日就任云々。

秦德純氏 廿二夜來見

土肥原少將

南京二十二日電。二十二日。秦德純氏。自張家口來平。直達軍事。分會參議雷霆等。到土肥原少將處請交涉察哈爾問題解決。夜當於陸軍武官室。作第二次會見云。

宜蘭第六中隊 廿四日迎本隊軍旗

在營前奉拜後舉分列式

宜蘭第六中隊。離本隊甚遠。例年軍旗祭。不能迎軍旗。於兵隊訓練上。大有遺憾。訂來二十四日。勝迎軍旗。到同隊。使新入部許可。去十八日午前九時。諸關係者。集于郡守百名。講師及講習科目。

▲小公學校長講習會 為關小公學校校長識見上。自七月二十五日至二十九日五日間。開于南門小學校講堂。講習員小公學校長8、2川村(高校)【C】小林(帝大)5分6秒4、2有馬(高師)中等學校(明義)

△百米自由型決勝(A)1大野(高師)3分38秒2、2岡崎(高工)【B】1池ノ上(高師)【C】1高見(帝大)3分17秒3、2岡崎孝(高工)

△百米自由型準決勝(A)1大野(高師)1分10秒5、2橋本(高師)【B】1大桑(高工)1分9秒0、2阿部(高師)【C】1渡邊(高校)1分10秒0、2竹村(高師)

△四百米自由型準決勝【A】田崎(高師)5分47秒8、2陸內(高工)【B】1川村(高工)5分55秒8、2岡崎(高工)【C】1高見(帝大)5分36秒7、2渡邊(高校)1分10秒0、2竹村(高師)

△百米自由型決勝【A】1大野(高師)1分10秒5、2橋本(高師)【B】1大桑(高工)1分9秒0、2阿部(高師)【C】1渡邊(高校)1分10秒0、2竹村(高師)

△四百米自由型準決勝【A】田崎(高師)5分47秒8、2陸內(高工)【B】1川村(高工)5分55秒8、2有馬